

アラートと検索式の保存

保存式を作成・編集する

タスク: 一度作成した検索戦略は、ProQuest Dialog に保存しておけば、定期的にデータベースにレコードが追加された際、もう一度検索することができます。よい検索戦略を保存しておくことで、再調査の時間を節約することができます。保存した検索戦略を、更新されたデータベースに再度実行したい場合は、マイリサーチにログインします。保存した検索戦略は、競合調査、規制、安全性の調査報告、エマージングテクノロジー、自社に関するニュースのウォッチングなど、様々な目的で利用できます。

1. 始めに、「簡易検索」、「詳細検索」、「コマンドライン検索」のいずれかのフォームで検索式を実行し、結果を確認します。

「コマンドライン検索」では、改行キーを各行の最後に入力して、複数のコンセプトの結果を一度に集合として作成することができます（この検索例では、S1、S2、S3を作成します）。

検索式を入力したら、「集合作成」ボタンをクリックします。

注意: 検索戦略を保存するには、マイリサーチアカウントにログインしてください。



2. 次に、検索結果の集合 S1、S2、S3 を「AND」演算子で組み合わせます。



3. 検索結果のページで、「検索を保存」をクリックします。



4. ポップアップウィンドウが開き、最終集合のみを保存するのか、すべての検索集合を保存するのかを選択します。

この例では、4つの集合すべてを保存しますので、「この検索と一緒に最近のセットを保存」をクリックします。



5. 次に、保存する検索戦略に名前を付けます。4つの集合のすべてをチェックしたら「保存」をクリックします。



6. 保存式の料金は、3ドル/月です。料金を確認して「続ける」をクリックします。

保存した検索戦略は、削除するまで恒久的に保存されますので、利用したいときにいつでも呼び出して実行することができます。

注意：2013年8月1日から保存式の料金は無料になります。



7. 検索戦略が保存されたことを確認したら「閉じる」をクリックします。



8. 「検索結果」の画面が再度表示されます。

保存した検索戦略を確認するには、「マイリサーチ」をクリックします。

9. 保存した検索戦略は、マイリサーチの「検索アイテム」タブを選択すると表示されます。

保存した4つの検索式の内容を見るには、「表示」をクリックしてください。

登録した「保存式」、「アラート式」、「RSS フィード」は、編集したり、削除したりすることができます。また、ブラウザに貼り付けてすぐに参照できるURLリンクを発行したり、同僚がログインして直接保存式を実行できるように、そのリンクをEmailで送信することができます。



10. 「検索条件」の最終集合のリンクをクリックすると、保存した検索戦略を実行することができます。

11. 検索戦略を保存しておくで、過去30日の更新分を対象に再実行するなど、期間を指定して同じ検索をいつでも実行できるようになります。

「検索条件」の最終集合のリンクをクリックして、ポップアップウィンドウから、検索対象としたい期間を選択します。



12. 指定した更新分に対して実行された検索結果の画面が表示されます。

必要なレコードを選択して、好みの形式で出力してください。



13. 保存した検索戦略を編集するには、「検索戦略を編集」をクリックします。



14. 編集画面では、検索戦略に含まれるキーワードや集合を追加・削除したり、新しく集合を作りたい行を追加したりすることができます。

編集を終了したら、「保存」をクリックします。



15. 編集した検索戦略が保存されたことを確認して、「完了」をクリックします。



【ProQuest Dialog の検索に関するお問合せは】

株式会社ジー・サーチ ProQuest Dialog ヘルプデスクまで
 営業時間: 月~金 (祝祭日を除く) 9:00 ~ 11:50 / 13:00 ~ 15:00
 Email: gsh-help-dialog@cs.jp.fujitsu.com
 Tel: 03-3570-7505